

令和3年度 第75回関東高等学校女子バスケットボール大会

令和3年6月13日(日) Aブロック 2回戦 ALSOKぐんまアリーナ Bコート 第2試合

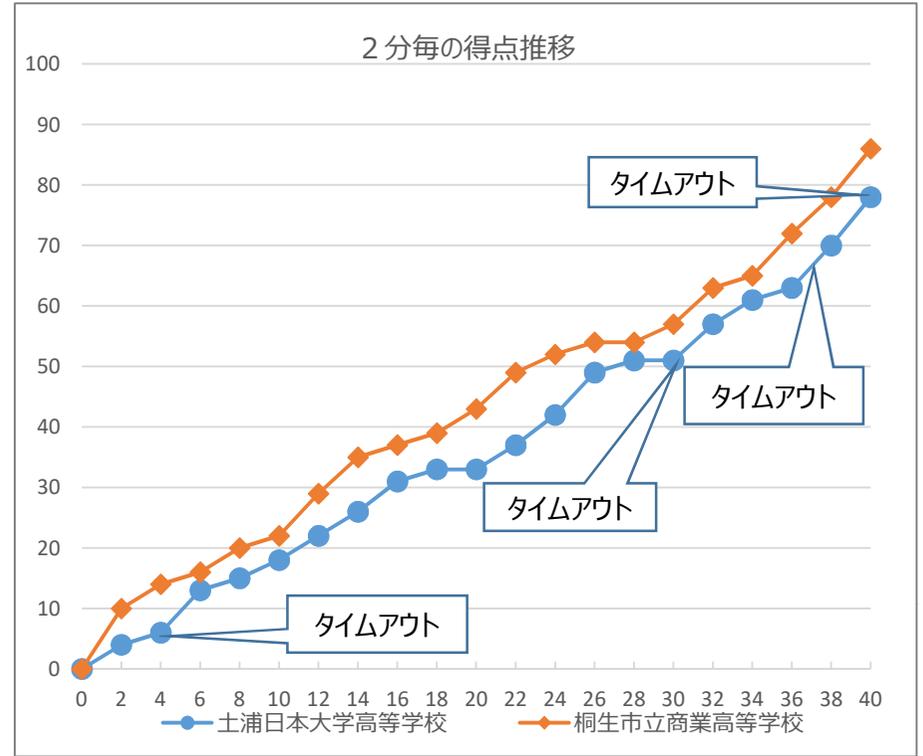
チームA		18	1st	22			チームB
土浦日本大学高等学校 (茨城県)	78	15	2nd	21	86	桐生市立商業高等学校 (群馬県)	
		18	3rd	14			
		27	4th	29			
			OT				

Aチーム: 土浦日本大学高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	加藤木 暖	23	3	8	7	11	0	0	5	1	3	4
2	*	5	花塚 あこ	14	1	4	5	16	1	1	1	2	0	2
3		6	栗原 呼幸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		7	岡崎 真依											
5		8	近野 未歩											
6	*	9	染谷 優衣	17	0	0	6	13	5	6	5	5	10	15
7		10	秋森 葵奈											
8		11	黒柳 友梨花											
9		12	伊藤 愛笑	8	0	0	4	4	0	0	2	3	7	10
10	*	13	中島 麻琴	10	0	2	5	12	0	0	1	0	2	2
11		14	川崎 明	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1
12	*	15	檜山 凜々華	6	0	0	2	8	2	2	0	6	3	9
13		16	豊田 遥乃											
14		17	塚田 柚妃乃											
15		18	飯田 苺											
HC/TEAM			川満 有紀											0
合計				78	4	16	29	65	8	9	14	18	25	43

Bチーム: 桐生市立商業高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		3	帆足 咲											
2		5	高木 美咲											
3		13	滝沢 彩理											
4	*	16	内田 天空	7	1	2	2	4	0	2	3	4	2	6
5		19	橋本 彩夏											
6	*	22	堀越 梨々夏	32	0	2	13	31	6	7	3	1	4	5
7	*	23	内山 優美	12	1	4	3	9	3	3	1	0	2	2
8		25	米山 紫乃											
9		27	北村 凜花											
10		33	矢部 愛莉	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1
11	*	38	星野 璃音	22	1	4	9	13	1	2	0	1	3	4
12	*	39	町田 乃綾	2	0	2	1	2	0	0	1	0	4	4
13		57	船戸 姫夢	8	0	0	4	7	0	0	0	2	3	5
14		86	高橋 美遥											
15		88	久保田 夢唯	3	1	1	0	3	0	0	2	1	1	2
HC/TEAM			西條 佑治											
合計				86	4	15	32	70	10	16	10	10	19	29



戦評

記事者: 村山 美穂 (群馬県高体連)

1Q:両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスで試合開始。土浦日大は#15を中心にインサイドで強く攻めるのに対し、桐生商業は#22を中心に#23、#38が1対1で確実に得点を重ねる。思うようにシュートが入らない土浦日大は、経過4分16-4でタイムアウトをとる。タイムアウト後、流れが変わった土浦日大は#5、#13、#9の2Pと#4の3Pで一気に追いつき22-18と桐生商業リードで1Q終了。

2Q:両者一歩も譲らず激しい攻防が続く。土浦日大は#4、#9、#5が力強い1対1でゴールに攻め込むと、対する桐生商業#22がすぐさま1対1で点を取り返し、互いに点の取り合いが続く。残り1分桐生商業がディフェンスで激しくプレッシャーをかけ連続得点し、リードを広げる。44-33で2Q終了。

3Q:土浦日大#4の1対1を皮切りに、#9がリバウンドでチームに勢いをつけ#12、#5の合わせで3点差まで詰め寄る。思うように得点が取れない桐生商業はリバウンド、ルーズボールを必死に食らいつき我儘の時間帯が続く。57-51桐生商業リードのまま最終Qへ。

4Q:3Qから引き続き、一進一退の攻防が続く。互いに譲らずの好ゲームとなり、土浦日大は、#4、#13の1対1や#12の身体を張ったプレーで追い上げを図る。桐生商業は#22の鋭い1対1や#16のリバウンドシュートで簡単には追いつかせない。土浦日大は激しいディフェンスで桐生商業#22にプレッシャーを与え続けた#4がファールアウトするも、最後まで食らいついた。終始、桐生商業#22が勝負所で確実にシュートを決め、84-78で桐生商業が準決勝へ駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
嶋崎 貴 (東京都)	藤本 梨沙 (神奈川県)	六角 亜沙美 (東京都)